

中小企業信用保険法第2条第5項第6号の規定による認定申請書

令和 年 月 日

茨城町長 小林 宣夫 様

住 所
申請者 氏 名（会社名）

電話番号

私は、_____が破綻金融機関等となったことに伴い、金融取引の正常化を図るため、破綻金融機関等からの借入金の返済を含めた資金調達が必要となっていますので、中小企業信用保険法第2条第5項第6号の規定に基づき認定されるようお願いいたします。

記

1. _____に対する借入

年 月 日から 年 月 日までの _____に対する借入額

_____ 円

茨町商観第 _____ 号

令和 年 月 日

申請のとおり、相違ないことを認定します。

茨城町長 小林 宣夫 印

(注) 本認定書の有効期間：令和 年 月 日から令和 年 月 日まで

- (留意事項) ①本認定とは別に、金融機関及び信用保証協会による金融上の審査があります。
②町長から認定を受けた後、本認定の有効期間内に金融機関又は信用保証協会に対して、経営安定関連保証の申込を行うことが必要です。

様式第6 (記入例)

中小企業信用保険法第2条第5項第6号の規定による認定申請書 (例)

令和〇〇年〇〇月〇〇日

茨城町長 小林 宣夫 様

住 所 茨城町小堤〇〇番地〇
申請者 氏 名 (会社名) (株) 〇 〇 商 事
代表取締役 〇 〇 〇 〇
電話番号 〇〇〇 (〇〇〇) 〇〇〇〇

私は、破綻金融機関名 が破綻金融機関等となったことに伴い、金融取引の正常化を図るため、破綻金融機関等からの借入金の返済を含めた資金調達が必要となっていますので、中小企業信用保険法第2条第5項第6号の規定に基づき認定されるようお願いします。

記

1. 破綻金融機関名 に対する借入

〇〇年〇〇月〇〇日から〇〇年〇〇月〇〇日までの 破綻金融機関名 に対する借入額

1,000,000 円

茨町商観第 号

令和 年 月 日

申請のとおり、相違ないことを認定します。

茨城町長 小林 宣夫 印

(注) 本認定書の有効期間：令和 年 月 日から令和 年 月 日まで

(留意事項) ①本認定とは別に、金融機関及び信用保証協会による金融上の審査があります。
②町長から認定を受けた後、本認定の有効期間内に金融機関又は信用保証協会に対して、経営安定関連保証の申込を行うことが必要です。